



(財) J K A 補助事業 平成19年度事業概要

1 補助事業の目的

1986年に「高温超電導体」が発見されて20年余りが経過した現在、超電導応用機器の実用化に向けて超電導技術研究開発は着実に進展しており、その期待も大きい。この超電導応用機器の実用化が進展すれば、エネルギー・電力分野をはじめとする幅広い分野の機械工業の発展に寄与できるほか、環境負荷低減・資源の有効利用といったエネルギー・環境問題などへの事業展開にも貢献できることから、今後、さらなる研究開発の加速が必要不可欠である。

本事業は、国内外における超電導技術研究・技術開発状況等に関する情報収集・分析結果の情報提供、国際シンポジウムや報告会の開催及び国際交流を推進することにより、世界的な超電導研究開発の円滑化、国際協力による産業振興への寄与、超電導技術の普及啓発を図ることを目的としている。さらに、Webを活用した超電導に関する蓄積データの公開・情報発信を行い、超電導関連の基礎研究促進や産業化への支援を図るものである。